

事業区分	内 容	30分 対応	重点プロジェクト ※マスタープラン(74p)参照				備 考
			DRR-E	DRR-G	TDD	BP	
1 ジオパーク運営事業							
(1) 推進協議会運営							
①会議等開催(総会・各委員会等)	・総 会: 書面開催 ・委員会: 個別にヒアリング・調整を実施						※旅費は R3 年度に繰越
②協議会運営(HP 管理・各種調整)	・HP の情報基盤強化 ・マスタープランの印刷製本(別冊)	◎	●	●	●	●	◎動画・散策情報等強化 ◎火山安全情報を拡充
(2) ジオパークネットワーク							
①大会参加(JGN・UGGp)	・次年度に延期			●			
②UGGp姉妹提携検討	・次年度に延期			●			
2 ジオパーク活動普及啓発事業							
(1)人材育成 関連							
学び・広める・支える	①火山マイスター制度運営	・次年度に延期		●	●		
	②ジオパーク講座・野外学習会等	・ステイホームイベント洞爺湖水中模型 - 伊達: 伊達中(201 名)、光陵中(92 名) 等 - 伊達: 伊達中(201 名)、光陵中(92 名) 等	◎				◎非集合型イベント実施
	③学校への講師派遣	・1 市 3 町の学校における減災教育 - 伊達: 伊達中(201 名)、光陵中(92 名) 等 - 豊浦: 教委で野外学習テキストを活用 - 杜管: 小・中に講師派遣 - 洞爺湖: 小・中、虻高に講師派遣 ・防災教育用ヘルメットの購入	◎	●			◎新型コロナの影響で地元教育が増加。
	④住民と行うサイト保全	・スタッフで随時草刈等の対応					※ボランティア事業は中止
	⑤ガイド等の大会参加支援	・大会延期のため未実施					
	⑥地域に向けた情報発信	・地域への情報発信 - 関係者 355 団体、店舗等に資料の郵送 - ジオパーク通信(毎月)の発行 - メールマガジンの配信(20 回) - プレスリリース(10 回) - 出前講座・講師等対応(6 回)	◎				◎ステイホームに対応したメルマガ、郵送等の発信を強化
	⑦その他	・観光関係者研修用動画の配信 ・動画配信基盤の整備	◎			●	◎雇用調整助成金の教育訓練用動画として制作
(2)魅力の発信と関係人口増 関連							
巡る	①関係人口増(新たな客層の取り込みと固定ファンの獲得)	・スマホスタンプラリー(770 名参加) - 1 ポイント達成景品交換: 245 名 - 3 ポイント達成品交換: 184 名 - コンプリート応募: 12 名	◎		●		◎マイクロツーリズム事業として実施 ※環境省連携事業
	②圏域周遊を促すためのオンサイト情報基盤の拡充	・周遊促進のためのマップ、案内板の拡充 ・散策マップの制作 - 「森・まち歩き編」【新規】日・英各 10,000 部 - 「歴史・文化編」【新規】日・英各 10,000 部 - 「火山編」【増刷】日本語 20,000 部 ・総案内板の更新 (14 カ所) ・解説看板の更新(29 カ所) ・その他サインの更新(21 カ所)	◎		●	●	◎ポストコロナ対応を兼ね小グループで域内周遊を楽しむ情報基盤の拡充 ※ジオパーク全域の周遊促進を目的とする
(3)地域資源(食・恵み・文化)の活用 関連							
活かす	①地域の文化の発信	・絵本「かわのよびなを旅する」	◎		●		◎地域資源の情報集約 ※印刷製本 アイヌ民族文化財団の補助
	②「恵み」の活用促進	・4 市町の恵み切手デザイン作成	◎		●		◎「会えない人に恵みの切手で手紙を送ろう」運動 ※観光客にも紹介
(4)その他							
・関係機関との連携 ・郵便局との連携(恵みの記念切手作成(再掲)、郵便集配車両ステッカー貼付、郵便ポストラッピング) ・防災科学技術研究所との連携(地震だねっと洞爺湖有珠山) ・胆振総合振興局との連携(いぶり 5 大遺産) ・国・道への要望(ウェルカムサインの設置) ・環境省との連携(スマホスタンプラリーの実施(再掲)、ジオパークと国立公園の連携パンフレット作成)							

三

YouTube JP

検索

Q

マイク

カメラ

グリッド

9+

TOYASU

ホーム

急上昇

登録チャンネル

ライブラリ



TOYA-USU Geopark
チャンネル登録者数 44人

チャンネルをカスタマイズ

MANAGE VIDEOS

<

ホーム

動画

再生リスト

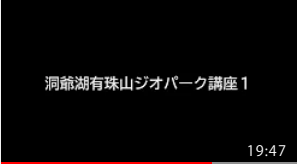
チャンネル

フリートーク

概要

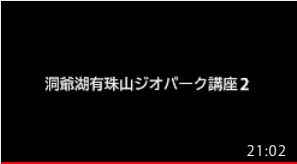
Q ジオパーク講座

>



洞爺湖有珠山ジオパーク講座1
19:47

洞爺湖有珠山ジオパーク講座1「ジオパークってなに」
TOYA-USU Geopark • 209 回視聴 • 8 か月前



洞爺湖有珠山ジオパーク講座2
21:02

洞爺湖有珠山ジオパーク講座2「ジオパークのみどころ」
TOYA-USU Geopark • 80 回視聴 • 8 か月前



洞爺湖有珠山ジオパーク講座4
18:00

洞爺湖有珠山ジオパーク講座4「野外学習テキストを使って、ジオパークを楽しもう」
TOYA-USU Geopark • 232 回視聴 • 9 か月前



30:00

ジオパーク・パートナー講座2017「洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ語地名とアイヌの伝承」1
TOYA-USU Geopark • 31 回視聴 • 8 か月前
開催日 平成 30年2月18日（日）午前10時～12時 講師 ① 北海道博物館 研究職員 遠藤志保さん
洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ...



16:08

ジオパーク・パートナー講座2017「洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ語地名とアイヌの伝承」5
TOYA-USU Geopark • 30 回視聴 • 8 か月前
開催日 平成 30年2月18日（日）午前10時～12時 講師 ① 北海道博物館 研究職員 遠藤志保さん
洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ...



29:36

ジオパーク・パートナー講座2017「洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ語地名とアイヌの伝承」3
TOYA-USU Geopark • 13 回視聴 • 8 か月前
開催日 平成 30年2月18日（日）午前10時～12時 講師 ① 北海道博物館 研究職員 遠藤志保さん
洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ...



14:11

ジオパーク・パートナー講座2017「洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ語地名とアイヌの伝承」4
TOYA-USU Geopark • 28 回視聴 • 8 か月前
開催日 平成 30年2月18日（日）午前10時～12時 講師 ① 北海道博物館 研究職員 遠藤志保さん
洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ...



52:10

ジオパーク・パートナー講座2017「洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ語地名とアイヌの伝承」2
TOYA-USU Geopark • 7 回視聴 • 8 か月前
開催日 平成 30年2月18日（日）午前10時～12時 講師 ① 北海道博物館 研究職員 遠藤志保さん
洞爺湖有珠山ジオパークのアイヌ...

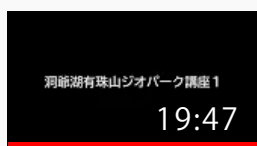


洞爺湖有珠山ジオパーク講座

TOYA-USU Geopark - 4/4



1

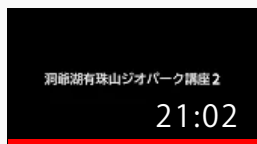


洞爺湖有珠山ジオパーク講座 1 「ジオパークってなに」

19:47

TOYA-USU Geopark

2



洞爺湖有珠山ジオパーク講座 2 「ジオパークのみどころ」

21:02

TOYA-USU Geopark

3

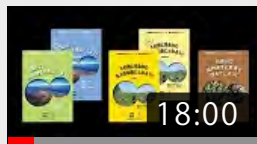


洞爺湖有珠山ジオパーク講座 3 「火山防災」

37:23

TOYA-USU Geopark

▶



洞爺湖有珠山ジオパーク講座 4 「野外学習テキストを使って、ジオパークを楽しもう」

18:00

TOYA-USU Geopark

有珠山のリアルタイム観測情報



JVDN：火山観測データ一元化共有システム▶大学や気象庁、研究機関等の各種観測データを可視化し、データベース化するシステム。

火山観測網（VIVA）の公開データ。

有珠山周辺で起きている地震活動を表示しています。

当ジオパークで起きている地震活動を表示しています。

災害が起こったら

噴火警報、避難指示などは、市町、消防、気象庁などの発令する防災情報をご確認ください。

【緊急時の避難対応】

- 緊急避難が必要な場合、サイレンの吹鳴・広報車両による呼びかけがあります。
- ホテル等に滞在の場合は、施設の誘導に従い、おちついて避難してください。家族、仲間の確認を行い、避難してください。
- 二次的な人災防止のため、タバコの火の後始末などの確認をしてください。避難に支障をきたす手荷物はなるべく持たないようにしてください。
- 避難の際は案内図等に定められた避難経路を利用してください。



伊達市防災情報
津波ハザードマップあり

豊浦町防災情報
津波ハザードマップあり

壮瞥町防災情報
景・研修
で学ぶ！

洞爺湖町防災情報
津波ハザードマップあり

胆振総合振興局
防災情報

有珠山火山防災マップ（ハザードマップ・2002年）／有珠山の噴火警戒レベル



この有珠山火山防災マップは、過去の噴火の科学的なデータや災害記録、コンピュータシミュレーション等を参考に噴火時に想定される災害予測を地図上に示したものです。噴火に備えてどうすれば良いかも簡潔に記すことにより、将来の噴火災害時における被害の軽減を目指すものです。地域住民や宿泊施設などに配布されています。2000年の有珠山噴火では、ハザードマップに従って早い段階から住人や観光客の避難が行われたため、人的被害が防がれました。

種別	名称	対象範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応
特別警報	噴火警報（居住地域）又は噴火警報	居住地域及びそれより火山側	5 (大規模噴火)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想されている状態にある。	●危険な居住地域からの避難等。
			4 (大規模噴火)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まっている）。	●警戒が必要な居住地域での避難準備等。 ●警戒区域等の避難。
			3 (大規模噴火)	居住地域近くまで重大な被害を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生することがある。	●入山規制等。危険な地域への立入規制等。 ●住民は今後の火山活動の推移に注意。
			2 (大規模噴火)	噴火発生後、居住地域に重大な被害を及ぼすマグマ噴火に移行する可能性がある。	●山頂火口跡及びその周辺。避難に時間を要する地域への立入規制等。 ●住民は今後の火山活動の推移に注意。 ●警戒区域等の避難準備等。
警報	噴火警報（火口周辺）又は火口周辺警報	火口から約1km以内	1 (大規模噴火)	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	●山頂火口跡及びその近隣等への立入規制等。
			2 (大規模噴火)	噴火発生後、噴出物の飛散が火口近傍に留まる程度のごく小規模な水蒸気噴火が発生することがある。	●活動的な火口周辺への立入規制等。 ●住民は今後の火山活動の推移に注意。
予報	噴火予報	火口内等	1 (大規模噴火)	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	●山頂火口跡及びその近隣等への立入規制等。

制度・学習
に参加する！

洞爺湖有珠山ジオパークウスティホームイベント

みんなでつくろう! 洞爺湖水模型

申込期間:
2020年7/8(水)

洞爺湖が広がる大規模な模型を完成させよう。

参加者全員
プレゼント!

8月15日(土)まで
完成品を提出しよう

みんなで、展示用の模型作りにチャレンジして、
ふだん見ることのできない、洞爺湖のなかのフシを探そう!

対象：ジオパーク（伊達市・虻田町・世田町・洞爺湖町）の小学3年～高校生
募集人数：100名（応募数に追加でネットを取り組むことができる方に限りまします。）

主 催：洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会 協力：伊達緑丘高校

★スケレボード（3名まで）を動かすことで、洞爺湖の地形模型（完成サイズ：約3.2m×1.2m）を作ります。

★参加者のみなさんには、自家製スケレボード「スカウター」をプレゼントして頂き、提出していただきます。

★コロナウイルス対策のため、参加者は少人数（最大10人）で行い完成品は洞爺湖観光局で展示（10月～）が実施される予定です。

Step①	Step②	Step③	Step④	Step⑤
まず、参加の 申し込みをして ください。 (メールが電話で)	ジオパーク事務局で 応募シートと 説明書を配布。 (24時間配布可能)	自宅加工。 ジオパーク事務局 に提出すると、 記念品と交換!	模型の組み立て。 (伊達市並枝有会)が 完成、展示。 (ジオパーク推進協議会)	模型から洞爺湖 のふしを探る イベントを開催。 (後日お知らせします)

※参加者のチラシやウェブ上で参加の募集がスタートです
東ジオパーク推進協議会事務局（洞爺湖町役場）で受付
受付時間：平日8:45～17:30
(お電話でも・メール対応は土曜日まで)

ジオパーク事務局
もたてがみ(25分)に
ていぞいせしとせ

展示場へは参加者
の持ち込み品を
展示する予定です。

完成イメージ

お問い合わせ・申込先
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
洞爺湖観光局 洞爺湖町役場 電話：0142-76-3013
メール：info@toya-csio-jpnpark.org

2020年（令和2年）7月2日（木曜日）室蘭民報 朝刊

ステイホームイベント

洞爺湖の水中 模型を作ろう

洞爺湖

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会は、ステイホームイベント「みんなでつくろう! 洞爺湖水模型」の申し込みを、8日まで受け付けてい

湖観光情報センターで展示し、イベントでも活用する予定だという。

対象は、同協議会に加
工セットを取りに来るこ
とができる伊達、洞爺湖、
豊浦、壮瞥の学校に通う
小学3年生～高校3年
生。募集人数は100人。
参加無料。電話かメール
で申し込む。

申し込み、問い合わせは同協議会事務局、電話0142・74局3015番。メール(info@toya-usu-geopark.org)でも受け付ける。

ジオパークの子ども達
100人以上の協力で、
140枚以上のパーツを
切り抜きました！



洞爺湖の水中模型つくろう！

[illegible]

令和2年6月25日北海道新聞



作業の様子を動画で見る⇒

多くの皆様のご協力に、心から感謝いたします！



洞爺湖の湖底地形が忠実に再現された模型

洞爺湖の水中模型が完成、展示

伊緑丘高3年生ら

忠実に再現

伊達緑丘高校の3年生らが製作を進めていた洞爺湖の水中模型が完成した。洞爺湖町洞爺湖温泉の洞爺湖観光情報センターで展示されており、洞爺湖の湖底地形の様子を詳しく知ることができる。

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会が企画。模型は4分割した厚さ3ミリのスチレンボード36枚を使用。125センチ四方で高さ20センチほど。パーツはジオパーク内に通う小学3年生、高校3年生がボードを切って作り、伊達緑丘高の生徒が組み立て着色。周囲は木製の枠で囲った。

展示は10月31日から始まった。模型は湖底の地形を忠実に再現しており、水中部分は青で色を塗り表現。深くなるほど色が濃くなっている。

枠には製作者の名前が記載されている。同協議会の動画投稿サイト「YouTube

ube（ユーチューブ）」の公式アカウントでは、製作動画を公開。模型に付いたQRコードを読み取ることも視聴できる。

同協議会は「普段見えない水の中に隠れた複雑な地形を見てもらいたい。大地や火山の活動が作った景色であることを感じてほしい」と話している。

（池田勇人）



火山マイスター認定者の 地元学校における減災教育実施状況

協議会から講師派遣
 市町で講師を手配（職員を含む）

◎小・中・高校 25 校中 15 校（60％）で火山マイスターが活動。
 ◎協議会としては、2020 年に 6 校に 8 回（児童生徒数：436 人）派遣。

	学 校	2016	2017	2018	2019	2020
伊達市	伊達小				1	
	伊達西小	1		1	1	
	長和小		2	2	2	2
	稀府小	1	1			
	有珠小					
	大滝徳舜警学校				1	
	星の丘小・中					
	伊達中					1
	伊達光陵中					1
	伊達高校			1	1	
	伊達緑丘高校			2	1	1
	教育委員会					
豊浦町	豊浦小	1	1	1	1	1
	大岸小	1	1	1	1	1
	礼文華小	1	1	1	1	1
	豊浦中					
	いずみの学園					
	教育委員会	1	1	1	1	1
壮瞥町	壮瞥小				1	2(1)*1
	壮瞥中	3	3	3	3	
	壮瞥高校	2	2	2	2	1
	教育委員会	2	2	2	4	2
洞爺湖町	虻田小	1	2	2	2	2
	温泉小	1	1	1	1	2
	とうや小	2	2	2	2	2
	虻田中	2	1	1	1	1
	洞爺中	3	3	3	3	2
	虻田高校	1	1	1	1	2
	教育委員会	1	1	1	1	

※1 括弧は協議会が講師を派遣した回数。

※2 火山マイスター資格取得者の個人活動、職務としての活動（座学、野外）を含む。

ジオパーク圏域で行われる減災教育に 講師を派遣します！！

ジオパーク推進協議会では、次世代を担う子どもたちや、地域住民の皆さんに、洞爺湖や有珠山の周辺地域における自然特性、噴火の記憶・経験・知恵等を学ぶ機会を提供し、「防災・減災」意識を育むことを目的に、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町の学校等で実施される減災教育の講座に、講師を派遣します。

1 派遣する講師

- ・洞爺湖有珠火山マイスター など

2 費用について

下記の講師料金を、当協議会が負担します。

【参考】火山マイスター講師料金（地域向け）

	参加者 1 人当たりの料金（野外は保険料を含む）
野外学習	300 円
座学	150 円
※参加者の人数は随行者（先生）を含みます。 ※野外の講師 1 人あたり 20 人まで案内が可能です。20 人を越える場合は、複数の講師が必要になります。 ※参加者が 10 人未満の場合、10 人分の料金がかかります。	

※授業の実施にかかる諸費用（バス代、資料代等）は、主催者（学校等）で負担してください。

3 申請方法

別紙「講師派遣申請」により、下記まで申請してください。

4 その他

- ・予算の範囲を超えて派遣依頼が集中した場合、地域のバランスや過去の実績を考慮して派遣先を選考します。
- ・講師料金が 30,000 円を超える場合は、事前に協議会に連絡してください。

申請・お問い合わせ先

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会（担当：畑）

〒049-5692 北海道虻田郡洞爺湖町栄町58 洞爺湖町役場内

電話：0142-74-3015

LINEで
友だちに
なるだけ！



LINEで簡単！

アフリの
インストール
不要！

スマホ de スタンプラリー

洞爺湖めぐり編

期間 2020年 8月8日(土)
～ 10月31日(土)

みどころをめぐって
豪華賞品をゲット！



これが
ねらい目！

A賞

ポイント達成 **1**ヶ所で
洞爺湖ビジターセンターオリジナル
ウッドグッズ



先着
200名

早いもの勝ち！

B賞
ダブル
チャンス

ポイント達成 **3**ヶ所で
洞爺湖有珠山ジオパークオリジナル
"ドッパーボトル"

ヨーロッパで大人気！



先着
100名



特賞
トリプル
チャンス

ポイント達成 **9**ヶ所コンスリートで
洞爺湖有珠山ジオパーク
旬の詰め合わせセット
(5000円相当)



抽選
5名

LINEで応募

※写真はイメージです

参加方法・スタンプラリーの進め方は裏面を見てね！

洞爺湖有珠山ジオパーク散策 スタンプラリー好評



スマホ登録 目標の3倍超667人に

【洞爺湖、壮瞥】今月末まで開催中の洞爺湖有珠山ジオパークの貴重な地形や自然を巡る「スマホでスタンプラリー」が好評だ。参加に必要なLINE公式アカウントの友だち登録の人数は今月7日現在、目標の3倍以上の667人に達した。主催者はチェックポイントを追加したほか、規模を拡大して今後実施したい考えだ。

(山中龍之助)

ポイント追加 広域開催も検討

スタンプラリーは、洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会などが、「3密」を避けて楽しめるイベントとして、8月上旬から行っている。有珠山の洞爺湖展望台や洞爺湖の中島など、9カ所のチェックポイントを巡り、到達数に応じて景品がもらえる。

同協議会のLINE公式アカウントを友だち登録し、スマホの位置情報などの設定をオンにすると、各ポイントの看板近くで所持するスマホなどに記録され

洞爺湖温泉街のチェックポイント。看板が設けられている
8月

る仕組み。同協議会は当初、登録者数の目標を200人としていたが、既に3倍を超えており「ふだんはあまり行かない場所にも足を運んでもらえる」と、手応え

を感じている。

新たに追加したポイントは洞爺湖町内だが、場所の詳細は「お楽しみのため非公開」。ヒントを特設サイト



「QRコード」に掲載しており、到達した先着50人に洞爺湖ビジターセンター(洞爺湖町

洞爺湖温泉)で、同ジオパークオリジナルのボトルキャップをプレゼントする。

同協議会はスタンプラリーについて「地域内の周遊促進に一定の効果があつた」と評価。今後、伊達市や豊浦町を含めた同ジオパークを構成する1市3町での広域開催も検討する。

2020年10月9日
北海道新聞

フィールドマナー

- 散策路・登山道などを歩くときは
- 安全と滞在を楽しむために
 - 飲料水や電子機器を準備し、地図やGPSで道に迷わないように注意してください。
 - 事故などの発生で自己責任となります。十分な準備をしてください。
 - 事故は未然に防げる場所です。必ず安全を確認してください。
 - 素晴らしい大地の特徴や地域の自然・文化を将来に残すために
 - ゴミは持ち帰り、必ず持ち帰ってください。
 - 木道や手道から外れず歩道を歩かないでください。
 - キャンプや火の気は厳禁です。火の気は厳禁です。
 - 野生動物に出会ったときは、静かに観察してください。
 - 動物や植物の採取は厳禁です。



洞爺湖有珠山ジオパーク



洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会 事務局
〒019-1102
北海道洞爺湖町洞爺 5-6 番地 洞爺湖町役場内
TEL 0142-34-3079 FAX 0142-34-3079

Toya-Usu Global Geopark Walking Map

火山編

絶景をめぐる。

フィールドマナー

- 登山道などを歩くときは
- 安全と滞在を楽しむために
 - 飲料水や電子機器を準備し、地図やGPSで道に迷わないように注意してください。
 - 事故などの発生で自己責任となります。十分な準備をしてください。
 - 事故は未然に防げる場所です。必ず安全を確認してください。
 - 素晴らしい大地の特徴や地域の自然・文化を将来に残すために
 - ゴミは持ち帰り、必ず持ち帰ってください。
 - 木道や手道から外れず歩道を歩かないでください。
 - キャンプや火の気は厳禁です。火の気は厳禁です。
 - 野生動物に出会ったときは、静かに観察してください。
 - 動物や植物の採取は厳禁です。

ユネスコ「世界ジオパーク認定地」
洞爺湖有珠山ジオパーク

散策マップ



Toya-Usu UNESCO Global Geopark Walking Map

森とまち歩き編

身近な自然を楽しむ。

ユネスコ「世界ジオパーク認定地」
洞爺湖有珠山ジオパーク

散策マップ



フィールドマナー

- 登山道などを歩くときは
- 安全と滞在を楽しむために
 - 飲料水や電子機器を準備し、地図やGPSで道に迷わないように注意してください。
 - 事故などの発生で自己責任となります。十分な準備をしてください。
 - 事故は未然に防げる場所です。必ず安全を確認してください。
 - 素晴らしい大地の特徴や地域の自然・文化を将来に残すために
 - ゴミは持ち帰り、必ず持ち帰ってください。
 - 木道や手道から外れず歩道を歩かないでください。
 - キャンプや火の気は厳禁です。火の気は厳禁です。
 - 野生動物に出会ったときは、静かに観察してください。
 - 動物や植物の採取は厳禁です。

Toya-Usu UNESCO Global Geopark Walking Map

歴史・文化編

散策マップ

ユネスコ「世界ジオパーク認定地」
洞爺湖有珠山ジオパーク



「森とまち歩き」「歴史・文化」追加

ジオパーク散策 3部作出そろう

【洞爺湖】洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会が作製している散策マップの続

編「森とまち歩き編」「歴史・文化編」がそれぞれ完成した。同協議会が昨年5

月に発行した「火山編」と合わせた3部作がそろい、ジオパーク内のほぼ全ての



「歴史・文化編」と「森とまち歩き編」の完成で3部作がそろった洞爺湖有珠山ジオパークの散策マップ

ジオサイト(見どころ)がまとまった。

今回完成したマップはいずれもB2判を八つ折りにしたB5判サイズ。「森とまち歩き編」には伊達市と壮瞥町の市街地や伊達市大滝区の三階滝など、「歴史・文化編」には洞爺湖町の入江・高砂貝塚や豊浦町の礼文華山道など、各マップに7コースずつ掲載した。それぞれ日本語版と英語

版があり、各1万部作製。同協議会によると、「火山編」は昨年度末の時点で在庫がなくなったため、3部作がそろったことに合わせて1万部増刷したという。マップは1市3町の道の駅などに順次置く予定。同協議会事務局は「コロナ禍の今こそ手に取り、家族や友人などと少人数で歩きながら自然を感じてほしい」としている。(山中龍之助)

洞爺湖有珠山ジオパーク散策マップ（日英）

Toya-Usu UNESCO Global Geopark Walking Map

マップ2 （令和2年度作成）

	森とまち歩き編 ー身近な自然を楽しむ。 Forests and City Trails	
1	みはらしの丘空の道ルート	伊達市
2	歴史の杜アヤメ川ルート	伊達市
3	オジロワシ長流川ルート	伊達市
4	そうべつまち歩きルート	壮瞥町
5	鉄道跡湯けむりルート	伊達市（大滝区）
6	ノルディック森林浴ルート	伊達市（大滝区）
7	三階滝散策	伊達市（大滝区）
	おすすめガイド/伊達観光協会散策路、オロフレアク テビティ等	
施設	①道の駅だて歴史の杜／②だて歴史文化ミュージアム／③壮瞥町郷土資料館 （北の湖記念館）／④オロフレホットピアザ／⑤キートス・マヤ／⑥そうべ つ情報館 i ⑦三松正夫記念館	

マップ3 （令和2年度作成）

	歴史・文化編 ー知りたい心を満たす。 History and Culture Trails	
1	北黄金貝塚散策	伊達市
2	有珠善光寺散策	伊達市
3	入江・高砂貝塚散策	洞爺湖町
4	インディアン水車・高岡ルート	豊浦町
5	カムイチャシ・文学碑公園散策	豊浦町
6	礼文華山道とイザベラバードの道ルート	豊浦町
7	秘境駅小幌～小幌洞窟ルート	豊浦町
	おすすめガイド情報/噴火湾とようら観光協会、サイ クルマップ等	
施設	①北黄金貝塚情報センター／②道の駅だて歴史の杜／③だて歴史文化ミュー ジウム／④有珠善光寺・宝物館／⑤道の駅あぶた／⑥入江・高砂貝塚館／⑦ 道の駅とようら／⑧豊浦温泉しおさい／⑨すいしゃ／⑩小幌駅	

ユネスコ世界ジオパーク認定地 洞爺湖有珠山ジオパーク

Toya Caldera and Usu Volcano UNESCO Global Geopark

聯合國教科文組織世界地質公園認定地 洞爺湖有珠山地質公園 联合国教科文组织认证的世界地质公园 洞爺湖有珠山地質公園 유네스코가 인정한 세계 자연공원 도야호 우스산 자연공원



変動する大地との共生

Coexistence with Ever-changing Earth

與變動的大地共同生活
与变动的大地共同生活
변화하는대지와함께

雄大な自然のふもとで安らぎ、学び、楽しみ、そして活力が得られるここ洞爺湖有珠山地帯は、日本で最初の世界ジオパーク（地球公園）です。静かに広がる洞爺湖、なだらかな火砕流台地、中島・有珠山・度重なる噴火と新山の誕生、取り囲む山々、豊かな海沿いの先人文化、豊かな農産物・水産物・温泉などに恵まれたこの変動の大地を、ゆっくりお楽しみください。

A gigantic eruption created Toya caldera and surrounding plateau. Volcanic domes "Nakajima", and Usu volcano were born later. Such geological evolution offered beautiful scenery and attractive sites for farming and geotourism. Aboriginal Jomon-Ainu people had developed unique culture in harmony with the ever-changing nature. We also follow the course of coexistence with the active earth. You can easily visit and learn unbelievable ground deformation, such as the birth of Showa-Shinzan. Hot springs and rich farming/marine foods also welcome you here.



◎Museum ミュージアム(展示学習施設)など

①北黄金屋情報センター Kihogane Shell House Information Center 【開館時間】8:00~17:00 【休 日】12/1~3/31	②伊達市消防・防災センター Ito City Fire & Disaster Prevention Center 【展示室開館時間】 【開館時間】(4~12月)月~金 13:00~17:30 【休 日】12/1~2/28	③伊達市開拓記念館 Date City Historical Museum 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】12/1~2/28	④有珠山光寺 Usu Zenshoji Temple 【宝物館拝観】※要事前連絡 【電話番号】0142-38-2007	⑤もろへつ情報館 "E-アイ" Bobetsu Information Center "E" 【開館時間】 4/1~11/15 9:00~17:30 11/16~3/31 9:00~17:00 【休 日】12/31~1/5 11/16~3/31の平日を欠く火曜日	⑥壮瞥町郷土史料館 Bobetsu Local History Museum 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】11月~4月の月曜日 12/31, 1/5	⑦三松正夫記念館 Mimatsu Masao Memorial Museum 【開館時間】 4~10月 8:00~17:00 11~3月 9:00~16:00 【休 日】11~3月 不定休	⑧入江・高砂貝塚館 Irie / Takasago Shell Mound Museum 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】12/1~3/31	⑨洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 Toya Visitor Center/Volcano Science Museum 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】12/31, 1/1	⑩みちのり図書館の家 Mitsunori Town Library (北海道洞爺湖町佐々木町2丁目) 【開館時間】10:00~16:00 【休 日】11~4月 (※洞爺湖温泉駅西側の開館による)	⑪森林博物館 Forest Museum 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】11~4月 (※洞爺湖温泉駅西側の開館による)	⑫洞爺湖自然体験ハウス Toya Tokeiwa Nature Experience House 【開館時間】9:00~17:00 【休 日】11月 月曜日(祝日の場合は翌日) 12/31~1/5	⑬洞爺湖遊覧船 Toya Tokeiwa Cruise Ship 【開館時間】 4~11月 9:00~17:00 【休 日】12月 月曜日(祝日の場合は翌日) 12~3月
---	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	---

① Information インフォメーション(案内施設)など

① 道の駅「たて歴史の社」 Michi no Eki "Date Rekishi no Sha"	② 道の駅「フォーレスト276大滝」 Michi no Eki "Forest 276 Daiki"	③ 道の駅「とよら」 Michi no Eki "Toyora"	④ 道の駅「あふた」 Michi no Eki "Afuta"	⑤ 道の駅「とやろ」 Michi no Eki "Toyaro"	⑥ 洞爺・水の駅 Toya Mizu no Eki
---	---	-------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------

お問合せ 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会(洞爺湖町役場内) Tel. 0142-74-3015 <http://www.toya-usu-geopark.org/>
Contact us Toya Caldera and Usu Volcano Geopark Council <https://www.facebook.com/ToyaUzu>





01_伊達市防災センター



02_道の駅そうべつ情報館

洞爺湖有珠山ジオパーク圏域

アイヌ語由来 川の名称紹介

絵本製作
「地域知るきっかけに」

洞爺湖

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会は、同ジオパーク圏域（胆振西部1市3町）を流れる川の名前を紹介する絵本「かわのよびなを旅する」を製作した。アイヌ語に由来する河川の名称などを分かりやすく記している。

（奥村憲史）



洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会が作製した絵本「かわのよびなを旅する」

人々の生活に深く密接する川に着目。圏域の河川約8割がアイヌ語に由来し、貫気別川や長流川、壮瞥川など20河川を四つのエリアに分けて紹介した。アイヌ語地名研究の第一人者、故山田秀三（1899～1992年）、昭和期のアイヌ語学者、故知里真志保（1909～1961年）らの著書を参考に「専門的にせず、文章もイラストも柔らかく、分かりやすくした」（同推進協）。

絵本は圏域のジオパークに関係する公共施設や図書館（室）などに置く。来年度以降、圏域の中学1年生全員（3カ年）に配布する予定だ。同推進協（洞爺湖町役場内）に取りに来ることができる希望者にも配布する。

縦25センチ、横19センチのB5変形版36ページ。アイヌ民族文化財団の助成を活用し、3千部作製。同推進協は「何げない名称にはいろいろな情報があり、過去をひもとくことができる。興味を持ち地域を知るきっかけにつながればうれしい」と話している。

問い合わせは同ジオパーク推進協議会、電話0142・74局3015番へ。

郵便車、ジオパークPR

ステッカー貼付 観光振興に一役

洞爺湖

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会（ジオ協、会長・真屋敏春洞爺湖町長）と胆振西部地域の8郵便局が協力し、先月15日から順次、

集配車と営業車計53台にステッカーを貼ってジオパークをPRするキャンペーンを開始し、観光の盛り上げに一役買っている。

ジオ協と1市3町の伊達、虻田、壮瞥、洞爺、豊浦、大滝、大岸、有珠の郵便局がコラボレーション。各車両には洞爺湖や有珠山がデザインされた縦25センチ、横50センチのステッカーを側面に貼り付けた。

旗振り役の一人、尾形光



PRのステッカーを貼る虻田郵便局の職員

2021年4月4日 室蘭民報 朝刊

平虻田郵便局長は「地域貢献の一環。地元の人や訪れた人に興味を持ってほしい」と期待する。同局内にはジオパークを紹介するコ

ーナーが設置されているほか、4月中にはポストを洞爺湖ブルーにラッピングする企画も準備中だ。

（佐藤重理）



ユネスコ世界ジオパーク

洞爺湖有珠山 ジオパーク

変動する大地に生きる

*We Live on
the Ever-changing Earth.*



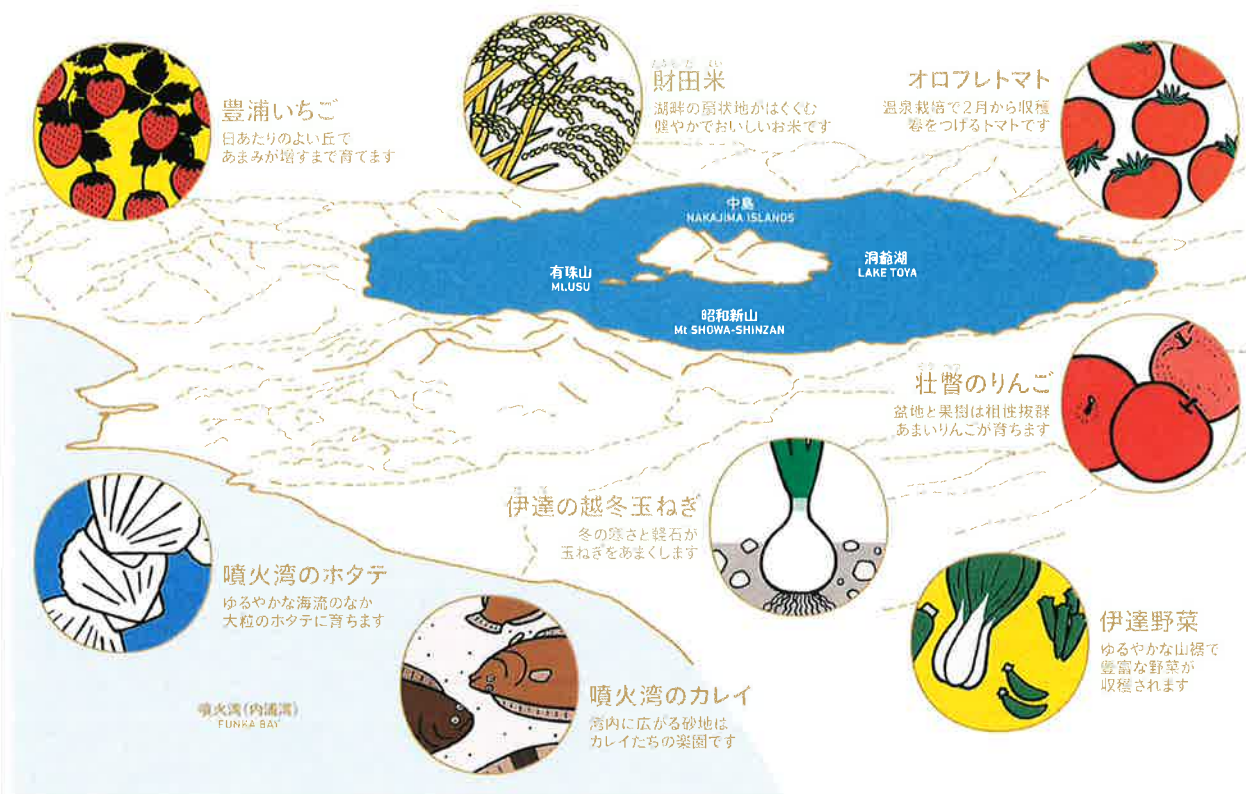
洞爺湖有珠山 ジオパーク

大地の恵み フレーム切手

ジオパークは、『大地の公園』です

ふだん、当たり前に見ている山や丘、海岸など
大地のかたちは、何万年、何億年という、長い時間をかけて作られたものです。
豊かな森や動物、そして私たちの暮らしも、その大地に育まれてきました。
生きていく星・地球と、生命とのつながりを
楽しく学べる貴重な場所。それが「ジオパーク」です。

伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町は
全域が「ユネスコ世界ジオパーク」の認定を受けています。
有珠山や洞爺湖に代表される火山の絶景や温泉に加えて
噴火湾で育つ海産物、火山灰質の土壌が育んだ野菜や果物などの
「大地の恵み」を存分に楽しんでください。



NIPPON 84

NIPPON 84

NIPPON 84

NIPPON 84

NIPPON 84

写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
郵便料金の精付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。



洞爺湖有珠山ジオパーク

国立研究開発法人防災科学技術研究所と特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク
との包括的連携に関する協定書

国立研究開発法人防災科学技術研究所（以下、「甲」という。）と特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク（以下、「乙」という。）は、包括的な連携に関し、次のとおり協定（以下、「本協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙が包括的な連携・協力の下、双方が有する人的・物的資源を有効活用することで、研究開発及び相互交流などの各面に亘って広く協力し、ジオパークを生かした科学技術の振興を図る活動等を通して社会に研究成果を還元し、災害に強い社会の実現に貢献することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲と乙は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携し協力する。

- 一 研究開発に関すること
- 二 地域貢献に関すること
- 三 人材育成に関すること
- 四 その他、甲と乙が必要と認めること

（連携事項の実施）

第3条 前条に掲げる事項の具体的な実施に関しては、本協定に基づき、甲と乙（乙の正会員及び準会員を含む。）で協議することとし、必要に応じて別途覚書などを定めるものとする。

（協定の有効期間）

第4条 本協定の有効期間は、協定の締結日から平成31年3月31日までとする。ただし、有効期間満了の日の30日前までに、相手方から協定を更新しない旨の申出があった場合を除き、本協定は1年間更新され、その後も同様とする。

（協議）

第5条 本協定に定める事項について疑義が生じたとき又は本協定に定めない事項について必要があるときは、甲と乙が協議して定める。

本協定締結の証として本協定書を2通作成し、甲と乙が署名の上、各自その1通を保有する。

平成30年10月13日

茨城県つくば市天王台三丁目1番地

国立研究開発法人防災科学技術研究所 理事長

林 春男

東京都千代田区内神田一丁目5番1号トライエム大手町ビル7階
特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク 理事長

米田 徹

国立研究開発法人防災科学技術研究所と洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会との
「防災科研 地震だねっと!」の活用に関する覚書

国立研究開発法人防災科学技術研究所（以下「甲」という。）と特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク正会員の洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会（以下「乙」という。）は、甲が日本ジオパークネットワークと締結した包括連携に関する協定（以下、「包括連携協定」という。）第3条に基づき、次のとおり「防災科研 地震だねっと!」（以下、「本サイト」という。）の活用に関する覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本覚書は、本サイトの活用に関して甲と乙が相互に協力し、甲のもつ観測データや研究成果を活用した本サイトの公開を通じて、乙による科学技術の振興を図る活動とともにこれらを社会へ還元することを目的とする。

（連携協力事項）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携し協力する。

- 一 乙における本サイトの導入に関すること
- 二 乙における本サイトの活用に関すること
- 三 その他甲と乙が必要と認めること

（費用負担）

第3条 第2条に掲げる事項の実施に関し発生する費用については、次のとおりとする。

- 一 甲は、本サイトを公開するための情報システム、データ整備、メンテナンスに係る費用を負担する。
- 二 乙は、本サイトを利用促進するための告知に係る費用を負担する。

（知的財産の取扱い）

第4条 本覚書の実施に関連して生じた知的財産に係る権利の取扱いに疑義が生じる可能性のある場合は、可能な限り事前に協議するものとする。

（守秘義務）

第5条 甲及び乙は、本覚書に基づく活動において、相手方より知り得た秘密事項について、本覚書の有効期間中及び有効期間終了後を問わず、第三者に対し開示又は漏洩してはならない。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合や公知の事実は、その限りではない。

(賠償責任)

第 6 条 甲及び乙は、本覚書の実施により相手方に損害を与えた場合には、故意若しくは重大な過失である場合を除き、その責を負わないものとする。

2 本覚書の実施により第三者に損害を与えた場合は、前第 3 条の区分によりその対応を行うものとする。

(覚書の有効期間)

第 7 条 本覚書の有効期間は、覚書の締結日から包括連携協定が締結されている期間とする。

(覚書の解除)

第 8 条 甲又は乙が本覚書を解除しようとする場合は、解除しようとする日の 30 日前までに相手方に対して申し出なければならない。

2 甲及び乙は、前項の規定による解除に係るいかなる責任も負わない。

(協議)

第 9 条 本覚書に定める事項について疑義が生じたとき又は本覚書に定めない事項について必要があるときは、両機関が協議して定める。

本覚書締結の証として本覚書を 2 通作成し、記名押印の上、各自その 1 通を保有する。

令和 3 年 3 月 15 日

甲

国立研究開発法人防災科学技術研究所

地震津波火山ネットワークセンター長 青 井

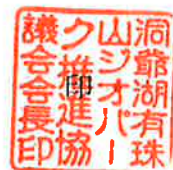
真 印



乙

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会

会 長 真 屋 敏 春



① 有珠山 周辺の震源分布

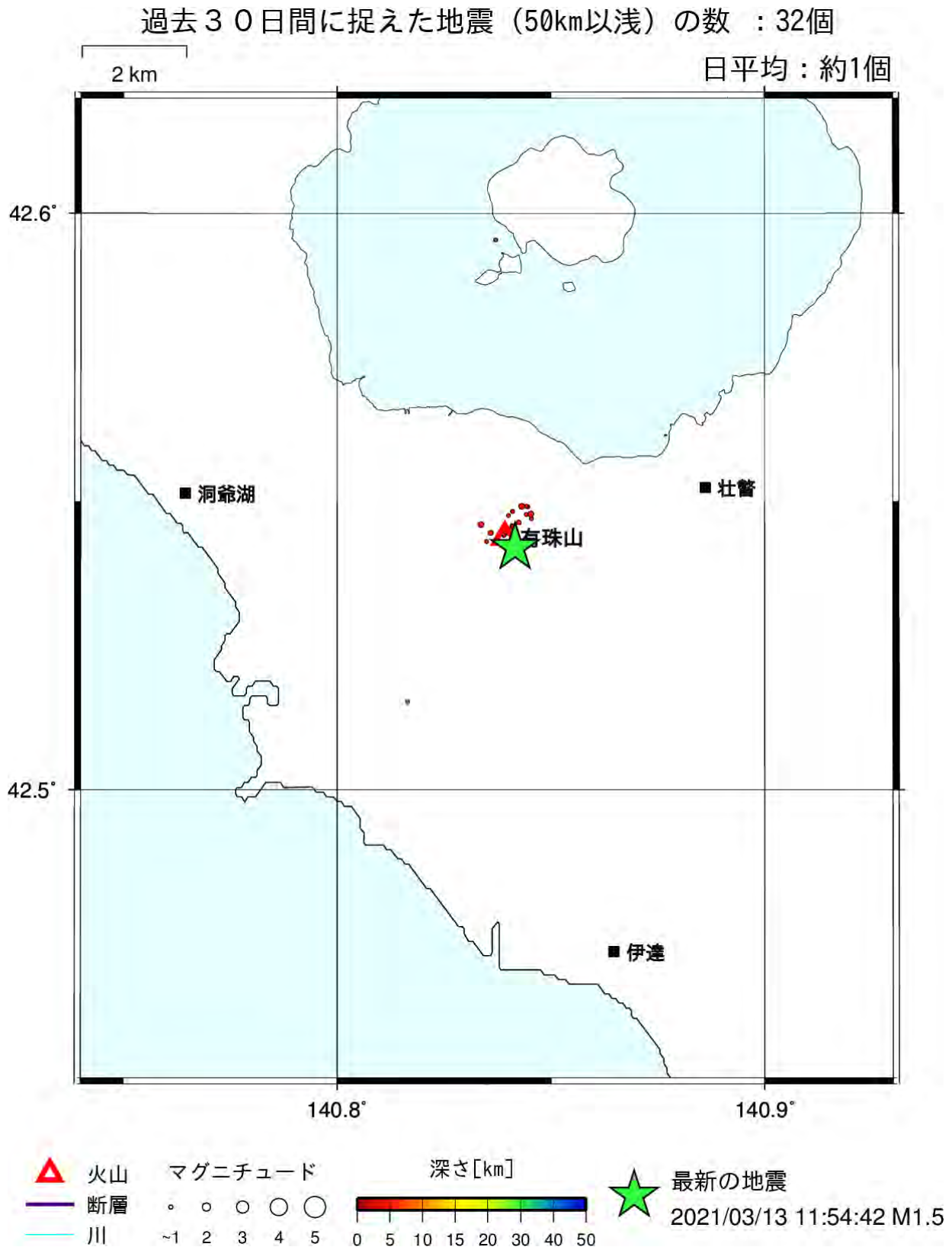
過去30日間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>

2021年03月18日17時05分

01秒 更新



① 有珠山 周辺の震源分布

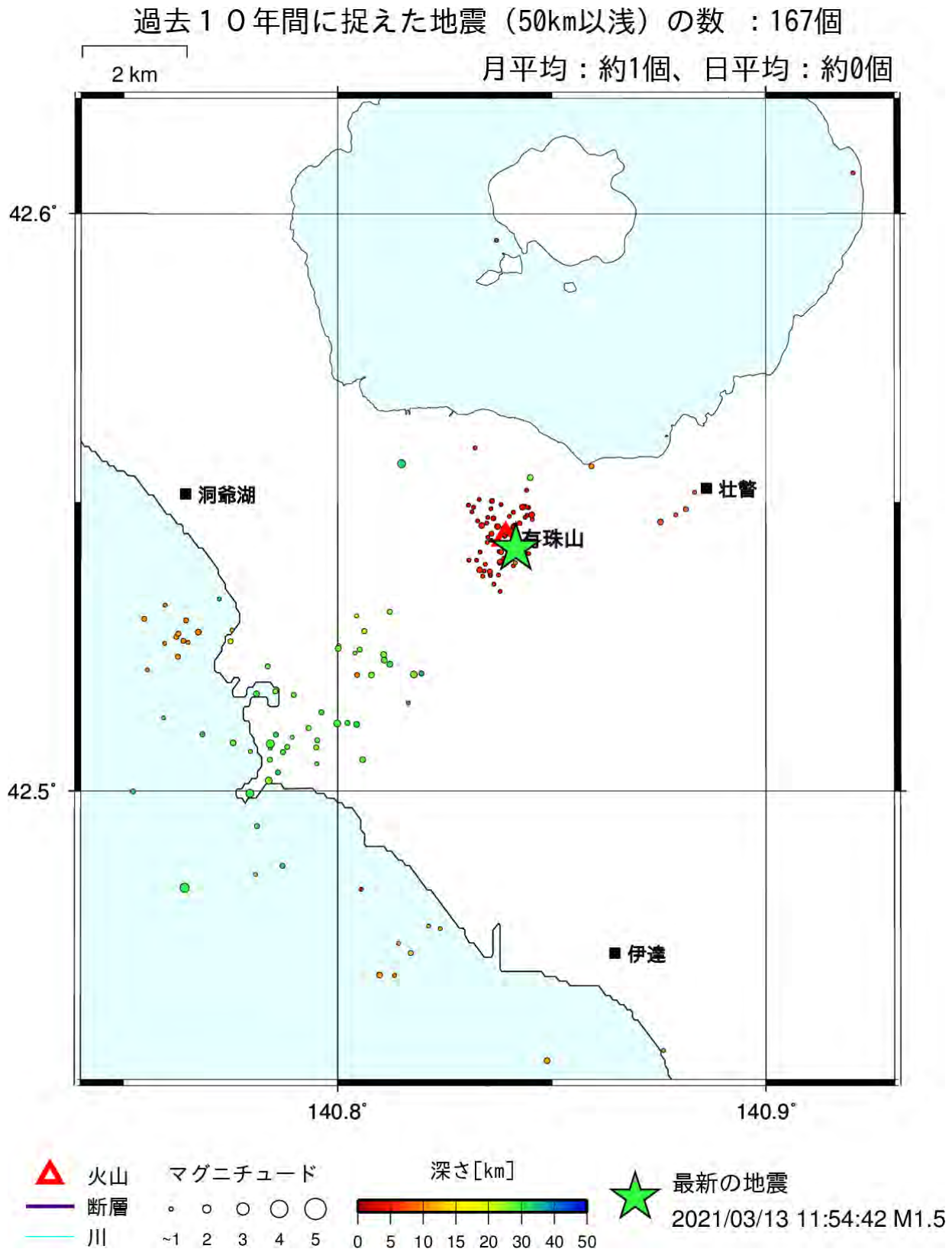
過去10年間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>

2021年03月18日17時05分

01秒 更新



❶ 洞爺湖有珠山ジオパーク 周辺の震源分布

過去30日間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

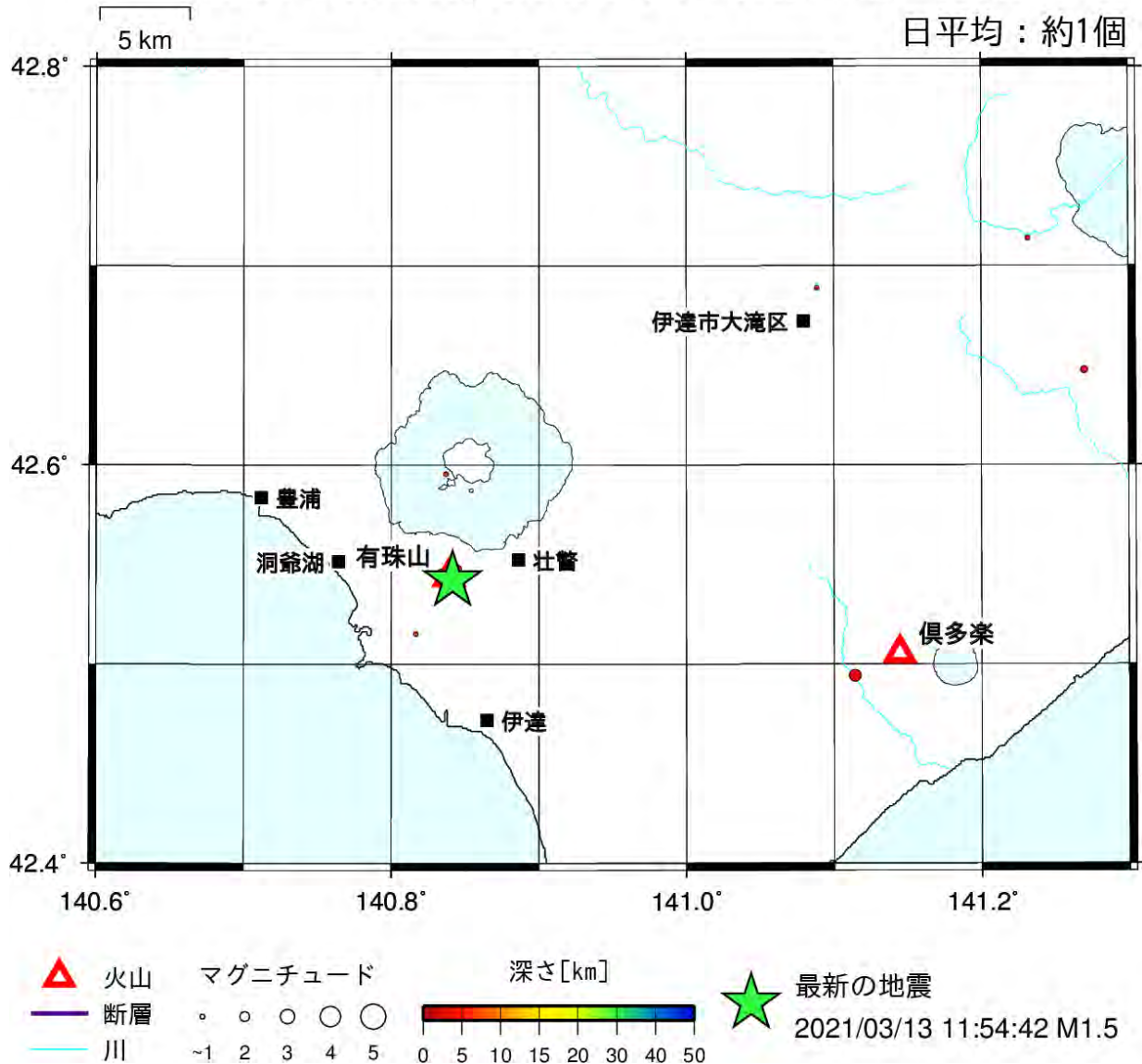
(<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>)

2021年03月18日17時05分

01秒 更新

過去30日間に捉えた地震（50km以浅）の数：36個

日平均：約1個



Copyright © 国立研究開発法人防災科学技術研究所
協力：公益社団法人日本地震学会ジオパーク支援委員会

❶ 洞爺湖有珠山ジオパーク 周辺の震源分布

過去10年間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

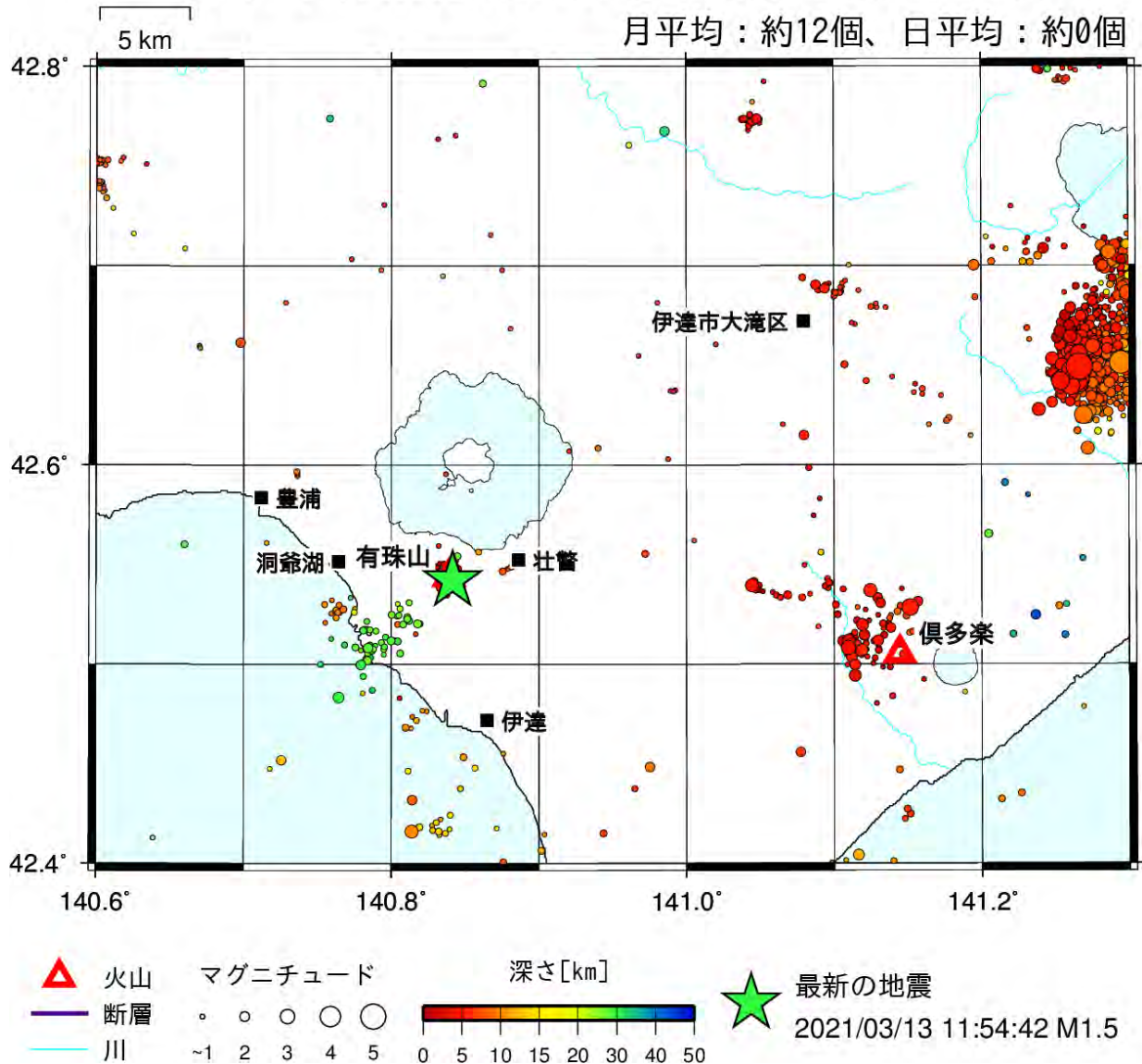
(<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>)

2021年03月18日17時05分

01秒 更新

過去10年間に捉えた地震（50km以浅）の数：1516個

月平均：約12個、日平均：約0個



Copyright © 国立研究開発法人防災科学技術研究所
協力：公益社団法人日本地震学会ジオパーク支援委員会

❶ 北海道 周辺の震源分布

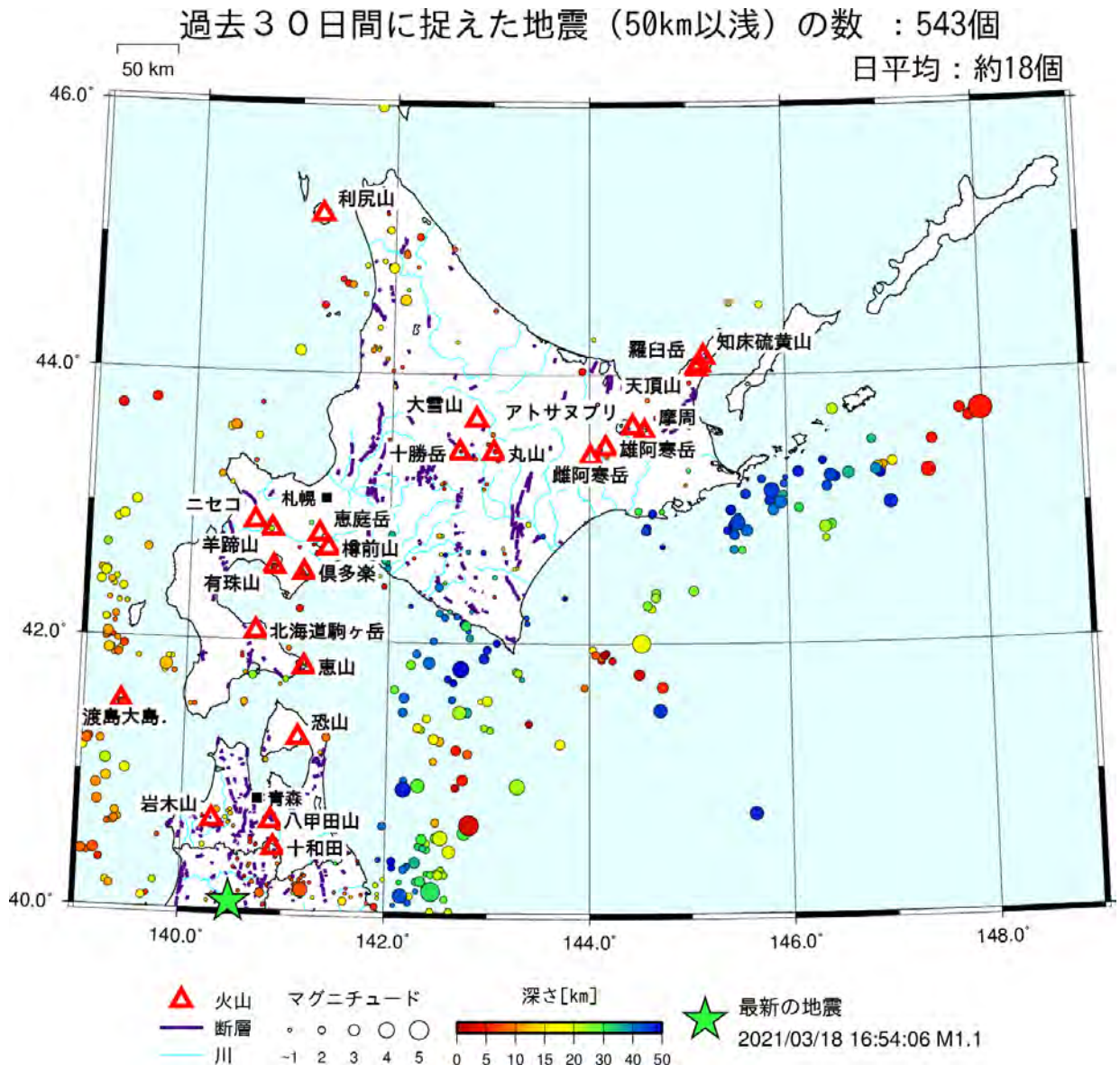
過去30日間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>

2021年03月18日17時05分

01秒 更新



Copyright © 国立研究開発法人防災科学技術研究所
協力：公益社団法人日本地震学会ジオパーク支援委員会

❶ 北海道 周辺の震源分布

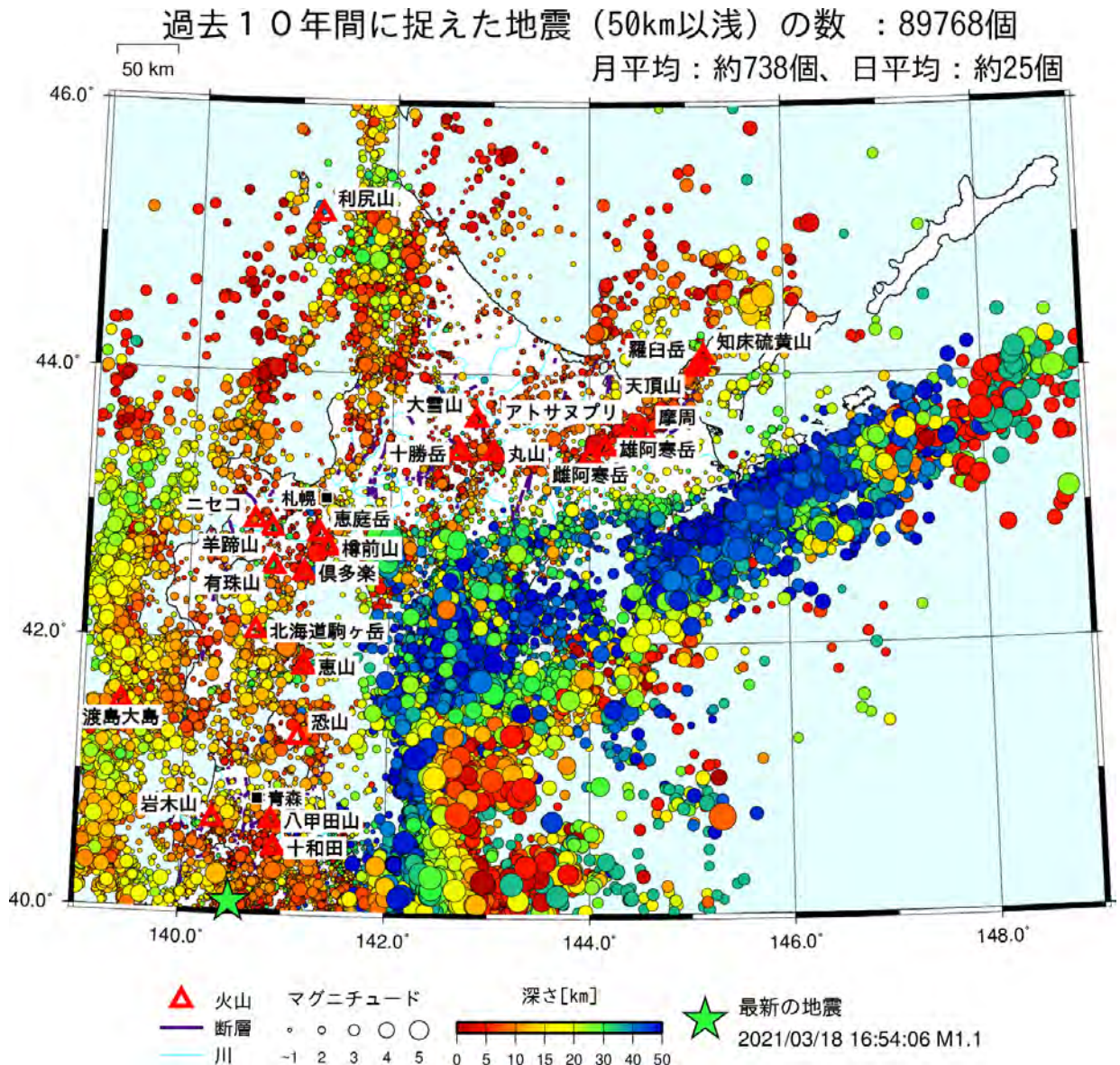
過去10年間 ▼

日本全国の30日の震源分布へ

<https://www.hinet.bosai.go.jp/hypomap/?ft=1&LANG=ja>

2021年03月18日17時05分

01秒 更新



Copyright © 国立研究開発法人防災科学技術研究所
協力：公益社団法人日本地震学会ジオパーク支援委員会

北海道いぶり五大遺産ポスター展について

北海道胆振総合振興局

○ 目 的

胆振管内住民への北海道いぶり五大遺産の価値・魅力の発信及び地域公共交通の利用を促進するため、日頃から地域住民が利用している路線バスの車内広告を活用したポスター展を開催します。

○ 実施スケジュール

日 時：令和3年1月12日（火）～3月31日（水）

場 所：胆振管内路線バス6台 〈道南バス 5台（各営業所毎） あつまバス 1台〉

○ 開催場所

バス車内B3ポスター広告部分及びバス後方バックステッカー

B3ポスター部分：B3サイズ×10枚のデザインにより各遺産を紹介

◇ イメージ（B3ポスター10連続）

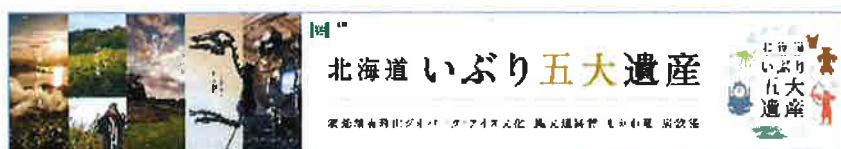


（左3枚は共通）

※ 1遺産の掲示期間を15日程度で入替えし、バス1台で全遺産を期間内に紹介

バックステッカー部分：北海道いぶり五大遺産のロゴを掲示（全車共通）

◇ イメージ



○ ポスター展デザイン 一覧

〈 ジオパーク 〉 期 間：1月12日（火）～ 1月27日（水）



〈 アイヌ文化 〉 期 間：1月28日（木）～ 2月12日（金）



〈 縄文遺跡群 〉 期 間：2月13日（土）～ 2月28日（日）



〈 むかわ竜 〉 期 間：3月1日（月）～ 3月15日（月）

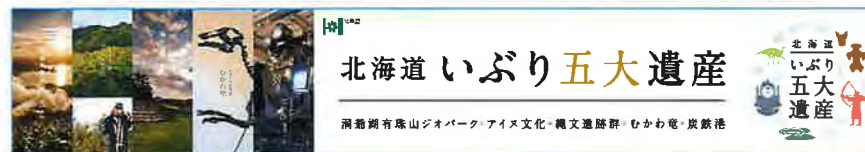


〈 炭鉄港 〉 期 間：3月16日（火）～ 3月31日（火）



〈 バックステッカー 〉

期 間：1月12日（火）～ 3月31日（火）



洞爺湖有珠山ジオパークの推進

現状

当地域には活火山の作り出した景観や、噴火災害遺構が多数存在します。これらの地域資源を保全・活用し、SDGsの目標にもある持続可能な観光、災害に強い地域づくりなどに活かすことで、地域の活性化と郷土愛の醸成を目指す「洞爺湖有珠山ジオパーク」を推進しています。ユネスコ世界ジオパークの認定基準は非常に厳しく、4年に1回行われる再審査を経て認定を継続するため、更なる取り組みが求められています。



課題

- ・ジオパークに入域したことが分かる、入口(エントランス)サインが不足しています。来訪者の目に触れるサインの設置は、ジオパークのブランド力向上に効果的なため、地域内で強く求められているとともに、ユネスコからも勧告されています。
- ・日本国内におけるユネスコ世界ジオパークは令和2年11月現在9地域が認定されており自然環境保全や地域活性化等について、各地域とも財源確保に苦慮しています。

要望内容

- 看板の整備。(誘導標識裏面利用型又は単独設置型)
国道のジオパークエリア入口(圏域外からの行政界、高速道路降口付近)に、おもてなしのメッセージ(表「ようこそ」、裏「またのお越しを」とロゴマークを掲示。
※下記イメージ参照
- 国を挙げて支援を行う体制の拡充、各種交付金の増額等、財政的支援の維持・強化。



公式ロゴマーク



既設箇所の例(道道・伊達IC出口)



事業効果

- ジオパークの視認性向上によるブランド力の強化
- 来訪者に対して、歓迎の意を伝えることによる満足度の向上
- 住民に対して、「ジオパークの住民」であることの意識付け
- ジオパークを通じた社会教育および減災まちづくりの推進

道道ウェルカムサイン設置状況



01_虻田洞爺湖インター出口



02_伊達インター出口(伊達市街方面)



03伊達インター出口(洞爺湖方面)



04_設置看板